今月の資格講習のお知らせ

講習番号と講習名		日　程　（開始9時～または8時30分～）		受講料	受講資格／対象	内　容
作業主任者（共済・資格取得祝金対象）	1 木造建築物の組立て等	10/11～12（火水） 技術研修センター（池袋）		11,500円	経験3年以上	軒の高さが5m以上の木造建築物で、構造部材の組立て、屋根下地、外壁下地、建具枠の取付作業
	2 足場の組立て等	8/30～31（火水） 技術研修センター（池袋）	※2015年7月以降の経験は特別教育修了証の添付が必要です	11,500円	18歳以降の経験3年以上	つり足場、または高さ5m以上の構造の足場の組立・解体・変更の作業
	3 型枠支保工	次回11月予定				コンクリ打設に用いる型枠支保工の組立・解体作業
	4 鉄骨の組立て等	次回来年2月予定				高さ5m以上の鉄骨の組立て・解体の作業
	6 木材加工用機械	次回未定				丸のこ盤・かんな盤等を5台以上有する作業場での作業
	7 地山及び土止めの掘削　支保工	10/25～27（火水木） 技術研修センター（池袋）		17,000円	経験3年以上	掘削面高さが2m以上となる地山掘削と土止め支保工組立て（腹おこし、切りばり、中間杭火打ち等）作業
	8 有機溶剤	9/21～22（水木） 技術研修センター（池袋）		11,500円	18歳以上	有機溶剤指定物質のほか、塗料・シンナーに含有のエチルベンゼンや塗料剥離剤のジクロロメタン等を扱う作業
	9 石綿	①8/17～18（水木） ①杉並支部会館	②9/14～15（水木） ②足立支部会館	11,500円	18歳以上	建築物の解体・改修で石綿が含まれる建材を除去する作業
	10 酸欠・硫化水素	8/23～25（火水木） 技術研修センター（池袋）	次回10月予定	19,500円	18歳以上	暗渠・マンホール・槽・ピットなど酸素欠乏症や硫化水素中毒にかかるおそれのある場所での作業
	50 特定化学物質	9/28～29（水木） 技術研修センター（池袋）		11,500円	18歳以上	防木材などに含まれる特定化学物質を扱う作業。2021年4月より「溶接ヒューム」も特定化学物質に追加され、アーク溶接をする作業所でも特定化学物質主任者を選出することが必要となります。
職長	14 職長・安全衛生責任者教育（リスクアセスメント含む）	9/1～2（木金） 技術研修センター（池袋）	次回10月予定	14,500円	20歳以上が相応しい	常時現場で直接指揮監督する「職長」と、元請との間で仕事の連絡・調整する「安全衛生責任者」となる方への教育。リスクアセスメント教育も実施します
	17 職長・安全衛生責任者能力向上教育	10/26（水） 技術研修センター（池袋）		8,500円	職長・安全衛生責任者教育（RA含）修了者 ※修了証添付	国の新たな指針が示され、おおむね5年毎に受講が望ましいとされています
特別教育など	15 足場能力向上教育	次回12月予定			作業主任者修了者はおおむね5年毎受講が望ましいとされています	
	44 新入職者教育	次回11月予定				事業所が行う法定の「雇い入れ時教育」の一部を実施
	43 足場特別教育	9/9（金） 技術研修センター（池袋）		7,500円	18歳以上	足場組立て・解体・変更の作業に必要。脚立足場・可搬式作業台の連結・ローリングタワー等も足場扱いになります
	49 フルハーネス特別教育	①8/31（水） ①技術研修センター（池袋）	②9/27（火） ②技術研修センター（池袋）	8,000円	18歳以上	高さが2m以上の箇所において作業床を設けることが困難な場合は、フルハーネス型を用いて行う作業に必要
	18 酸欠・硫化水素特別教育	次回来年1月予定				暗渠・マンホール・槽・ピットなどでの作業
	19 低圧電気	次回11月予定				電動工具で使う仮設電源の開閉器の操作に必要な教育
	20 振動工具・刈払機	次回未定				振動工具と刈払機の教育を一日で同時に実施
	48 ロープ高所作業	10/4（火） 技術研修センター（池袋）		8,000円	18歳以上	ビルの外装清掃・のり面保護工事・屋根工事・板金工事などでロープを使用する作業（実技あり）
	16 石綿特別教育	9/6（火） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	4,500円	18歳以上	石綿が使用されている建築物等の解体・リフォームの作業に従事する労働者は、作業前に受講が必要
	21 自由研削砥石	9/7（水） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	8,000円	18歳以上	グラインダ（自由研削砥石）運転、砥石取替作業に必要
	22 丸のこ	9/8（木） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	5,000円	18歳以上	丸のこは使用頻度が高く、事故も多発し重症となる例も多いため、正しい知識を基本から学びます
	23 熱中症	9/8（木）午後 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	3,500円		熱中症は建設現場で多く発生しており、早めの対策が必要なことから、予防教育を行ないます
	24 丸のこ・熱中症セットコース	9/8（木） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	8,000円	18歳以上	多くの組合員に必要とされる「丸のこ」「熱中症」の2つの特別教育を同時に取得できる、セット割引コース
	25 電動工具安全取扱セットコース	9/7（水）～9/8（木） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	14,500円	18歳以上	「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育3つセットの割引コース
	56 石綿・電動工具セットコース	9/6（火）～9/8（木） 技術研修センター（池袋）	次回11月予定	17,500円	18歳以上	「石綿」「自由研削砥石」「丸のこ」「熱中症」特別教育4つセット割引コース。改修工事は石綿も必要となります
溶接	27 ガス溶接技能講習	8/10～11（水木）城東職業能力開発センター（足立区綾瀬）		16,500円	18歳以上	可燃性ガスを使用する溶接・溶断の作業に必要
	28 アーク溶接特別教育	8/7～9（日月火）城東職業能力開発センター（足立区綾瀬）		19,500円	18歳以上	アーク溶接作業は作業前に受講が必要
	78 ガス＋アーク溶接セットコース	8/7～11（日月火水木）城東職業能力開発センター（足立区綾瀬）		34,000円	18歳以上	「ガス溶接」「アーク溶接」同時に取得できる、セット割引コース
建設機械	11 玉掛	9/16～18（金土日） 西多摩支部会館（羽村市）（青梅線小作駅近く）		22,000円	18歳以上	（☆☆☆　組合主催　☆☆☆）　つり上げ荷重1t以上のクレーン等の玉掛
	12 小型移動式クレーン	次回10月予定				つり上げ荷重5t未満の移動式クレーン運転
	外部 高所作業車	次回9月予定				
	フォークリフト	次回9月予定				
	13 車両系建設機械（整地等）技能講習	次回来年3月予定　（機体重量3t以上）			小型車両系建設機械特別教育修了後、実務経験3～6ヶ月	整地・運搬・積込・掘削用機械の運転
	80 車両系建設機械（解体）技能講習	次回来年3月予定　（機体重量3t以上）			整地技能講習修了者	
	26 小型車両系建設機械 整地等用	次回11月予定			ミニホイールローダ・ミニショベル等の小型車両系建設機械	
	51 特別教育 解体用	次回11月予定			小型車両系（整地用）特別教育修了者	
	60 ローラー特別教育	次回12月予定			締固め用車両の運転（実技あり）	
講座	31 二級建築士 受験準備 製図講座	7/14（木）～9/8（木）技術研修センター（池袋） 木曜(7/14, 21, 28, 8/4, 18, 25、9/1, 8)　18時30分～21時10分と 日曜(7/17, 24, 31, 8/7, 21, 28, 9/4)　9時～17時　予定		85,000円	9月の製図試験にむけた講座。対象は受験申請を済ませた方、または来年受験に向けて勉強する方	
	55 一級建築士 受験準備 製図講座	7/31（日）～10/2（日）技術研修センター（池袋） 日曜(7/31, 8/7, 21, 28, 9/4, 11, 18, 25, 10/2)　9時30分～17時30分（9回）予定		85,000円	10月の製図試験にむけた講座。対象は受験申請を済ませた方、または来年受験に向けて勉強する方	
	70 2級建築施工管理技士 一次検定 二次検定	6/23（木）～10/9（日）技術研修センター（池袋） 木曜(6/23, 6/30, 7/7, 14, 21, 28, 8/18, 25, 9/1, 8, 15)夜6時半～と日曜昼8回(7/17, 24, 31, 8/21, 28, 9/11, 25, 10/9)予定		95,000円	11月に第一次検定・第二次検定の両方の試験があり、それに向けた受験準備講座です（お盆はお休みです）	
	71 技士 二次のみ	日曜午後1時～　5回(7/31・8/21・28・9/11・10/9)予定		35,000円		
	73 1級建築施工管理技士 二次	8/18（木）～10/13（木）技術研修センター（池袋） 毎週木曜夜6時半～と日曜昼3回(9/4・9/18・10/2)予定		45,000円	10月の実地試験にむけた講座。対象は2級合格者または同レベルの知識があり、受験申請を済ませた方	
他	増改築相談員 新規	①11/15（火）技術研修センター　②2023 2/7（火）技術研修センター		30,000円	新築・リフォーム経験10年以上	※リフォームセンターへの登録料込み
	更新	新規は9時～、更新は午後2時15分～（2022年3月未更新の方も）		20,000円	2023年3月更新または2022年3月未更新者	
PC	40 JW-CAD習得	8/23（火）～　毎週火曜　計10回　技術研修センター（池袋） 9時半～15時半　8/23・30・9/6・13・20・27・10/4・11・18・25		54,000円	パソコン基本操作ができる方	フリーソフトを使い、CAD初心者でも基本から平面・立面図までじっくり学習します
建築士講習（NPO東京土建ATEC）						
専用	建築士定期講習	①9/14（水）技術研修センター（池袋）　②10/12（水）技術研修センター（池袋）		10,000円	3年度ごとに受講義務	
	管理建築士講習	11/8（火）技術研修センター（池袋）		12,000円	管理建築士になる方	

青年部員への「青年部チャレンジ助成金」を活用しましょう。80%以上出席が条件。特別教育も対象(新入職者は特別教育修了者に限る)。外部講習は組合受付に限る。

◆新型コロナウイルス「三密」回避対策として定員を減らして開催します。今後の状況などによって中止になる場合がありますのでご承知おき下さい◆

職業訓練法人東京土建技術研修センター主催。申込は支部事務所へ、受講申請書・受講料・認印・顔写真1枚（30㎜×25㎜・パソコン講習は不要）を持参します。※締切は２週間前（締切後の申し込みはできません。）※遅刻厳禁。また、技術研修センターには駐車場がありませんので、車での出席はお控え下さい。※キャンセルは、事前に連絡いただければ全額返金します。

→9・石綿作業主任者は抽選となります。受講希望者はお早めに。

東京土建小平東村山支部　群会議の話題　第７５号　２０２２年７月１６日

群会議の話題

ぜひご一読

東京土建小平東村山支部　187-0042　小平市仲町381
TEL.042-342-2846　FAX.042-342-2848

【小平市・東村山市】燃料費高騰に関する支援金

燃料費の高騰を受け、小平市・東村山市の両市で燃料費の補助金が創設されます。

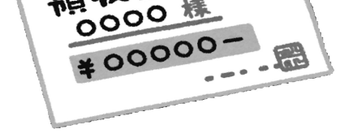
申請には、燃料費のレシートではなく「事業用とわかる領収書」が必要となる予定ですので、今後、給油の際には、必ず領収書を発行してもらい、法人の場合は「法人名」、個人事業主の場合は「屋号または個人名（確定申告書に屋号の記載がない方）」を必ず記載してもらって下さい。

※下記は、未確定情報です。詳細は、それぞれの市の8月市報に掲載予定です。要確認！

◆小平市…燃料費補助金の予定
①対象期間…2022年7月分～2023年1月分まで（申請受付9月予定）
②領収書に法人名・個人事業主は屋号または個人名を必ず記載
③事業で使用したガソリン・軽油、重油、灯油料金の30%を補助
④法人・個人事業主とも最大10万円

◆東村山市…燃料費補助金（名称は未決定）の予定
①対象期間…2022年4月分～2023年1月分まで（申請受付未定）
②領収書に法人名・個人事業主は屋号または個人名を必ず記載
③事業で使用したガソリン・軽油料金の30%
④法人…最大40万円、個人事業主…最大20万円

領収書を準備しよう！



【小平市】感染防止徹底協力金

東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲示している小平市内の事業所に3万円の給付金が支給されます（以前に同制度の給付を受けた事業所も対象）。ステッカーは東京都のホームページから作成が可能です。

申請期限が8月12日までとなっていますので、お早めに！

土建国保料減免

2022年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した組合員（東京土建国保加入者）を対象に、国保料の減免を実施します。減少率の計算方法などの詳細は、3面をご確認下さい！

インボイス制度　あせらず登録の判断を

インボイス制度は、昨年10月から事業者登録の受付が開始されましたが、現時点の登録は全体の5%といわれています。登録事業者を増やそうという意図からか、国税庁は6月に制度の周知文書を事業者に対して発送しました。

政府は今年の9月までを目途にインボイス制度の実施について情勢を判断し必要な措置を講じることとしています。

インボイス制度の開始予定は2023年10月からであり、事業者登録の期限も同年3月まで猶予はあります。いったん登録すると取り消しが困難な場合もあり、免税事業者の場合は深刻な影響を受ける可能性があります。自身の取引先の状況などを考え、登録の判断は慎重にするようにしましょう。判断に迷ったら支部へ相談するようにしてください。

現在の情勢

《うやむやにできない問題、報告書が不十分》

国会の閉幕を待っていたかのように二つの報告書が提出されました。

一つは、政府のコロナ対策についての報告書、もう一つは「東京五輪・パラ」の経費についての報告書です。

コロナ対策報告書では、安倍政権が行った度重なる自粛や行動制限、小中学校の一斉休校、アベノマスク、Ｇｏｔｏトラベルなどの妥当性について踏み込んでおらず、今後の感染症に備えた教訓も得られない内容となっています。

また、東京五輪・パラでは、コンパクトをうたって招致したものの当初予算7340億円のほぼ倍の1兆4238億円と巨額経費、税金が投入されました。

しかし、経費の詳細は公開されていません。報告書の関連文章の開示義務もなく、後に検証することもできません。私たちの「いのち」と「血税」が関わる問題です。うやむやにできる問題ではありません。

《消費税インボイス制度の導入阻止の闘い》

政府は、消費税インボイス制度の導入に関する判断を今年の９月としており、支部としても、小平市・東村山市議会に対し、消費税インボイス制度の導入中止・延期を求める陳情書を提出しました。

東村山市議会では「生活文教委員会」で審議され、陳情への反対議員より「消費税が利益となっている事業所があり、インボイスで消費税の理解を深め、納税してもらう」との見解を示し不採択となりました。（小平市は今のところ未審議）

財務省（中小企業庁）のデータでも、約7800件が「消費税がもらえない」と訴え、上位会社は指導・勧告を受けています。弱い立場の事業者ほど価格に転嫁できず、身銭を切る消費税、引き続きインボイス延期・中止を求めて要請を進めます。

STOP! インボイス

事務所の平日休業

◆全書記決起集会　７月29日（金）
終日事務所を閉めさせていただきます。

◆８月書記局会議　８月２日（火）
終日事務所を閉めさせていただきます。午後からは職員中心に電話対応させていただきます。

事務所の夏季休業

◆８月11日（木）～18（木）
土日祝を含め８日間事務所を閉めさせていただきます。ご了承下さい。

無料法律相談

日時…７月27日（水）13時30分～
場所…支部事務所　※電話で要事前予約です。

本部無料経営相談

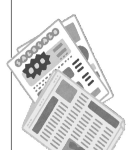
日時…７月20日（水）
８月18日（木）10時～
会場…東京土建本部　※電話で要事前予約です。

駅頭宣伝行動

◆憲法駅宣　小平駅　８月９日（火）12時～13時
※６月の消費税駅宣はありません。
※気温35度前後など熱中症警戒レベルの時は中止となります。

今月の配付資料

◆群会議の話題※本紙・・・・・・・・全数
◆けんせつ・・・・・・・・・・・・全数
◆小平東村山・・・・・・・・・・・全数
◆分会新聞※該当分会のみ・・・・・全数
◆未加入者紹介キャンペーンチラシ・・全数
◆大ＢＢＱ大会だよ！全員集合！チラシ・群３枚
◆厚労省予算要求ハガキ（追加分）・・群３枚
◆お仕事ぐるま．ｃｏｍチラシ・・・・群３枚
◆サンリオピューロランド特別割引券・群３枚
◆青年部サマーキャンプチラシ・・・・群３枚
◆労働者供給事業チラシ・・・・・・・群２枚
◆日本母親大会チラシ・・・・・・・・群２枚
◆アルコール検知器斡旋チラシ・・・・群１枚
◆原水禁止世界大会代表派遣カンパ袋・・群１枚



2022年度 東京土建国保の保険料減免

昨年に続き、コロナウイルスの影響等により、収入が減少した方などに対して、保険料の減免を行ないます。
2021（または2019）年の収入と比較し、今年の**収入見込みが30％以上減少**する方は保険料が減免されます。**減免月数（最大4か月分）**は収入の減少率に応じて決定されます。下記の計算式で確認していただき、該当する場合は支部事務所まで申請をお願いします。なお、**申請の期限は11月14日（月）17:00**までとなります。

①2021年と2019年の収入	【A（2021年）＿＿＿＿＿円】　【A（2019年）＿＿＿＿＿円】　※収入はコロナ関連などの給付金を除いた金額で計算します									
②2021年の収入見込みの計算　※経過した月のみ算入できます	2年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	連続した６か月分を合計して２倍します	（【　】＋【　】＋【　】＋【　】＋【　】＋【　】）×２＝【B＿＿＿＿円】								
③引き算します	A－B＝【C＿＿＿＿＿円】　※必ず2021年のAから先に計算してください。									
④減少率の計算	C÷A×１００【D=＿＿＿＿％】									
⑤申請に必要なもの【事業収入のある方】	１、令和３（2021）年の収入がわかるもの【確定申告書など】 ２、2022年の収入が確認できる書類【売上台帳・請求書など】 ３、令和１（2019）年の収入がわかるもの【確定申告書など】 ※３は2019年の収入と比較する方のみ必要です								←Dが30%以上になれば減免申請ができます。2021年のAを使って30%以上にならなかった方は、2019年のAを使って再度計算してください。	
⑤申請に必要なもの【給与等の収入の方】	１、令和３（2021）年の収入がわかるもの【課税証明書・住民税の納税通知書】 ２、2022年の収入が確認できる書類【給与明細・賃金台帳など】 ３、令和１（2019）年の収入がわかるもの【課税証明書・住民税の納税通知書】 ※３は2019年の収入と比較する方のみ必要です									